



日本国  
天皇皇后両陛下  
主催  
晩餐会  
シンガポール大統領スピーチ

皇居  
東京、2009年5月11日

天皇皇后両陛下、

このたび両陛下が金婚式を迎えられましたこと、また、天皇陛下がご即位20周年を迎えられましたことを、シンガポール国民を代表して心からお祝い申し上げます。この50年、両陛下は、日本の歴史の中で、平和と安定、経済的な繁栄、そして国家の再生を達成した最も注目すべき半世紀を共に歩んでこられました。

日本にお招きいただきましたことを、妻と共に、大変喜んでおります。私たちは、2006年6月に両陛下がシンガポールにおいてくださった際にお会いできたことを、大変喜ばしい思い出として記憶に留めております。両陛下のシンガポールご訪問は、私たち二国間関係の歴史的な記念すべき出来事となっております。本日は、両陛下のお招きで、この美しい国を訪れることができ、大変栄誉に存じます。

天皇皇后両陛下、

今年は、シンガポールの独立後、二国間関係が始まってから43周年にあたりますが、両国の多岐にわたる長期的な関係は、1840年代後半に山本音吉氏が商人としてシンガポールにやってきた19世紀までさかのぼります。山本氏は、1867年に亡くなるまでシンガポールに留まりました。山本氏の物語には、両国が分かち合う心温まる歴史が織り込まれているのです。

もちろん、私たちの関係は、山本氏の時代から大きな変遷を遂げました。1966年にシンガポールの独立を認めた最初の国のひとつとして、日本に感謝しております。両国の関係は共通の戦略的、政治的、経済的な関心事に基づき大幅に広がり、ますます深まっています。

私たち両国は、アジア太平洋地域における米国の継続的なプレゼンスを支持する開かれた包括的な地域構造の維持に関心を寄せております。また、多くの地域的および国際的な問題で緊密に連携をとり、気候変動やパンデミック問題をはじめ、これまでにはなかった多くの難題に立ち向かう上でも、力を合わせています。シンガポールは、世界的な問題において、しかるべき地位を確保しようとする日本の取り組みを支持してきました。

日本と日本企業は、シンガポールの経済的な発展の要でした。日本企業がシンガポールにもたらしたのは雇用だけではありません。より重要なのは、高い生産性に重点を置いたノウハウと労働倫理でした。おかげさまで、私たちは多くのことを学ぶことができました。そして、これは長い間シンガポールの産業発展にプラスの影響をもたらしてくれました。

現在私たちが享受しているシナジーは、日本・シンガポール新時代経済連携協定のおかげで、より多岐にわたり、これまでになく強いものになっています。日本企業の経済活動の内容も多様化し、研究開発、バイオ医療科学、水技術など高度な指向になっています。日本は現在、シンガポールにとって第6位の貿易相手国であり、シンガポールへの投資ではアジア最大の投資国になっています。私たちは、このパートナーシップが今後さらに強化されるものと期待しております。

日本とシンガポールとの間では、人と人のつながりも強くなってきました。1950年代以降、1,000人以上のシンガポール人の学生が日本の大学を卒業しています。これに加え、シンガポール陸軍の士官は毎年日本の防衛大学校で学んでいます。また多くのシンガポール人が日本語を話すことを学んでおります。

シンガポール国立大学とナンヤン技術大学は、東京大学、早稲田大学、慶應大学をはじめ、さまざまな日本の大学と交流協定を結んでいます。シンガポール国立大学は、長崎大学との間でも長期的な協力関係を築いています。両大学は、感染症に関する長崎・シンガポール医学シンポジウムを共同で開催しており、1984年から始まったシンポジウムはすでに9回実施されています。こうした提携活動を過小評価してはなりません。これは長期にわたって共通の目的を共有してきたことを示し、世界の感染症に共同で立ち向かわなければならない現在、この取り組みの重要性が改めて認識されています。

また、日本は、シンガポール人に人気の高い旅行先で、2008年には日本を訪れたシンガポール人は16万人以上という記録的な数字に達しました。その間、シンガポールが受け入れた日本人旅行客は約60万人に上っています。シンガポールでは日本人コミュニティも成長を続けており、2008年の在留邦人は2万3,000人以上になります。

シンガポールは日本の各自治体とも良好な縛を築いています。これに弾みをつけたのが、大阪、名古屋、福岡など東京以外の都市との直行便の開通です。このようにアクセスがよくなれば、より多くのシンガポール人が日本の他の都市を知るようになることでしょう。

広島、長崎、鹿児島、浜松、函館、福岡などでは、さまざまな日本・シンガポール友好協会が脚光を浴びており、経済的、知的、社会的な交流を推進しています。私は、各方面で日本との友好関係を深めるために、今週後半には京都と広島を訪れるとしております。

天皇皇后両陛下、

ここ40年にわたる日本の深い友情とご支持に心から感謝申し上げます。シンガポールは二国間の協力を強化し、地域的な平和と安定を推進するために、日本と緊密に協力していく所存です。天皇皇后両陛下のあたたかいお心と、強い関心をいただくことができれば、シンガポールと日本の関係はさらに成長を続け、新たな頂きに到達することができるものと確信しております。

天皇皇后両陛下に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。